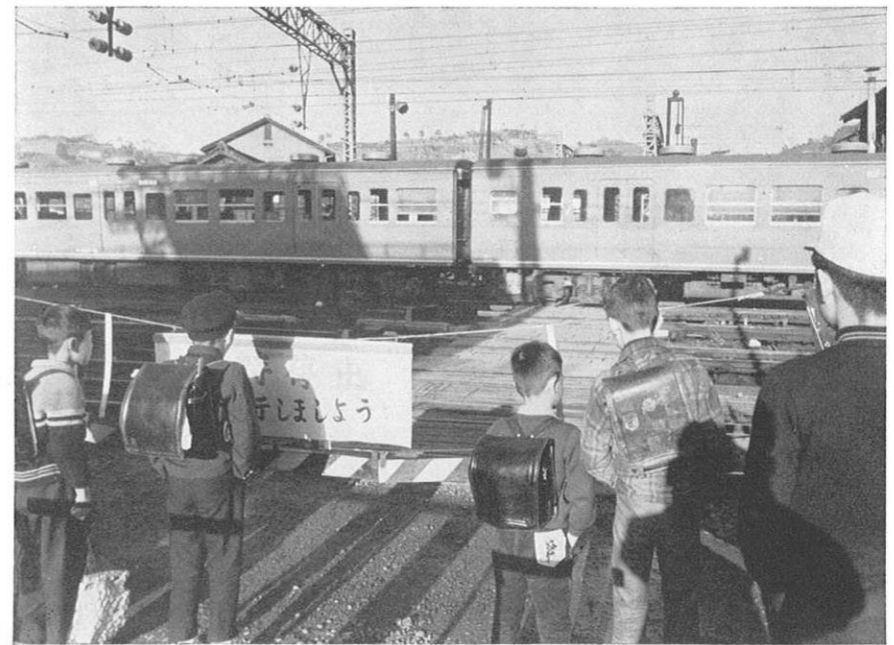




写真は〈キャンドルの集い〉



ゼロの日のための願い〈その4〉

踏切

「踏切では一旦停車しよう」といっても、ベテランのあなたは、「何を今さら……」とおっしゃるかもしれません。ところが、昨年、県内の踏切での事故は33件も起り、死者13人、負傷者19人を数えているのです。

確かに、踏切事故は交通事故全体からみたら少ないといえます。しかし、一旦、踏切事故が起き、それが列車の脱線事故でも誘発したら……。

踏切前では、車を運転する人はもちろん、歩行者も、充分安全を確認してください。汽車や電車は自動車のように、あなたをよけてはくれないのですから。

提言

★ 踏切だ鳴らせ心の警報機

踏切では必ず次の4S運動を徹しましょう。停止(Stop) 見る(See) 安全確認(Secure) 発車(Start) の4Sです。運転者も歩行者もこの4つの段階を確実に実行して下さい。

□ 交通事故をなくする熊本県民運動推進本部